

の準備成つて一同食堂に入れば白テーブルの上の清々しい盛花に涼味溢れ、山海の珍味はなくても冷たいビールに日中の暑さは洗ひ去られ、皿の音の繁くなるに伴れて和氣自ら堂に盈ち談論風發あちこちに笑聲靡りに起り宴正に甜なるを思はしめた。既にデザートコースに入るや水野會長先づ立つて道路改良會の爲に公務繁多の折柄會務の執行を煩はしつゝあることを深謝し、本會の沿革成績等より現下の

道路改良の實績を述べ、更に道路改良の緊切を要するものある國狀に論及して道路改良の爲に一段の奮勵を望んで挨拶に代へ、次に宮崎理事から其の所管事務の執行に就て縷々説述依頼し、村山京都府土木部長之に對して主任官一同を代表して謝辭を述べられた、一同撮影の後尙談數刻、和氣霽々裡に散會したのは午後九時であつた。

### ◎御大禮關係道路主任官協議會

七月二十一日午後二時から内務省土木局内に於て、今秋行はせらるべき御大禮に際し、行幸啓道路の施設に關する

道路主任官協議會を開き、村山京都、來島東京、三輪神奈川、田中三重、荻野愛知、吉田奈良の各主任官出席し、本省側からは、丹羽道路課長、前川第一技倆課長、三浦技師田中土木事務官其の他列席して協議を遂げ萬遺漏なきを期することを決定した。

### ◎岡山縣靈橋竣功式

東京鹿兒島間を連絡する國道第二號線は本邦中最重要な路線なるは勿論、これが改良は獨り一地方のみならず、我國交通上、産業上裨益する處頗る大である。岡山縣高梁川に架設せられたる靈橋は實に此二號國道に當り左岸淺口郡連島町、右岸同郡玉島町地内に位置し、延長實に三百三十九間、有效幅員三間半中國第一の長橋にしてカーブコードワレレン型、百七十五呎トラス七連、五十八呎九吋ガーダー十三連より成り橋面はアスファルト混凝土を以て鋪裝され結構亦頗る壯麗である。

本橋は由來貧弱なる假橋を以て兩岸の交通を連絡し來つ

たが、毎年の出水に流失を免れず其度毎に交通は全く中絶され、加ふるに日と共に發達する交通に對し到底耐ふべからざる状態となり、縣民は夙に之れが架換を熱望せしが、多大の工費を要する事として其の實現を見なかつた、然るに大正十三年十二月遂に幾多の困難を排し、之れが改築の議定まり爾來三年有餘半、總工費五十二萬圓餘内四分の三の國庫補助を受け七月十五日目出度竣功の式典を舉行せられた當日内務省よりは大臣代理武井事務官の臨席あり其の他架換計畫當時の長官たりし大海原京都府知事三邊現長官等關係諸氏數百名の着席を待ち祭典は型の如く宮島土木課長の工事報告三邊知事の式詞に次ぎ内務大臣祝詞代讀等多數の祝詞を了り渡初式に移り、滞りなく式を終つた。小憩の後玉島町小學校に於ける祝賀會に臨み祝杯を舉げた。當日は朝來の快晴に慰まれ遠近より集まりし觀衆は實に數萬兩岸堤防は勿論焦土の河原に迄鳥集し、式の了るを待つて殺到した群集は橋上に停滯し、警察官、消防夫青年團等の制止も及ばず一時交通遮斷の止むなきに至つた。

祝賀會を了つての歸途新橋上に立つて側なる假橋を見る時實に感慨無量亡骸の如き舊假橋は已に一人の使用者も無く、新橋上には自動車ありオートバイあり而も少しの不便も危険もなし、徒歩する者は喜々として物語りつゝあつた因に當日内務大臣より寄せられた祝辭及知事式辭は左の通りである。(松尾生)

### 式辭

霞橋架設工ヲ竣ヘ茲ニ多數賞賓ノ貴臨ヲ辱シ渡橋ノ式典ヲ舉クルニ至ルハ洵ニ欣幸トスル所ナリ

抑本橋ハ我國ノ幹線道路タル山陽道ノ要衝ニ當リ縣下第一ノ大河タル高梁川ニ跨ル長橋ニシテ運輸交通頗ル頻繁ナリ然ルニ在來ノ橋梁ハ其ノ位置低ク幅員狹隘構造亦脆弱ナル木橋ナルヲ以テ現代ノ交通ニ順應セサリシノミナラス一朝出水ニ遭遇センカ忽チ破壞流失シ運輸交通上不便ヲ感スルコト年既ニ久シ茲ニ於テ之レカ架設ノ計ヲ樹テ大正十三年通常縣會ノ議決ヲ經國庫ノ補助ヲ仰キ工事ニ着手シテ豫定ノ如ク進捗シテ今ヤ外觀ノ美構造ノ堅牢共ニ遺憾ナキ新

橋ノ竣工ヲ告ク惟フニ本橋ノ竣成ハ永久ニ交通運輸ヲ利便ナラシメ地方産業ノ振興ニ資シ延テ國運ノ進展ニ寄與スル所蓋シ鮮少ナラサルヘシ。

冀クハ沿道地方ノ諸氏新橋ノ利便ニヨリ今後一層文化ノ向上ト福利ノ増進ヲ計リ以テ長ヘニ其ノ效果ヲ收メラレンコトヲ

一言叙シテ式辭トス

昭和三年七月十五日 岡山縣知事 三邊 長治

祝 辭

霞橋改築功ヲ竣ヘ茲ニ本日ヲ以テ落成ノ式ヲ舉ケラル本橋ハ二號國道中高梁川ニ架設セラレ交通上極メテ重要ノ地點ヲ占ムルニ拘ラス從來ノ架橋ハ其ノ規格狹少ナルノミナラス腐朽既ニ久シク到底現時ノ交通狀勢ニ適セサルモノアリ縣當局深ク之ヲ憾トシ地方人士ノ熱誠ナル協力ニ依リ曩ニ架換ヲ計畫スルヤ政府亦之ヲ助成スル所アリ工ヲ積ムコト一年八ヶ月今乃チ堅牢宏壯ナル新橋ノ成ルヲ見ル邦家ノ爲洵ニ欣幸ニ勝ヘサルナリ念フニ中國東部地方ノ交通ハ之

カ爲一層ノ利便ヲ加ヘ地方産業ノ進展ニ資スル亦甚タ大ナルモノアルヘシ冀クハ維持管理能ク宜シキヲ制シ以テ長ヘニ其ノ效果ヲ收メラレムコトヲ一言ヲ述ヘテ祝辭トス

昭和三年七月十五日 內務大臣 望月 圭介

小學校生徒霞橋竣工祝歌

(一) 眞金ふくてふ吉備の里

その名も高き高梁の

河に虹なす霞橋

今日目出度くも工なりぬ

(二) 我等がのぞみとけられて

中國一とうたはるゝ

交通文化のたすけ橋

いざや渡らん諸人よ

(三) ゆるがぬ御代の天橋と

かためて渡るめでたさを

つどひし人の言の葉に

かけて歌はん祝はん

◎第四回道路職員講習會開催

本會の本年度事業に對する第四回道路職員講習會は、八月十一日より十日間、内務省社會局大會議室に於て開會することに決定し、聽講者推薦方地方長官に依頼したが、講習科目及講師は左の通り決定した。

(開會之辭)

會長 水野鍊太郎

土木行政

内務省土木局長 宮崎通之助

道路行政

内務省土木局長 丹羽七郎

受益者負擔に就て

内務省神戶局長 飯沼一省

道路改良費の財源に就て

内務事務官 武井群嗣

道路事務の取扱に就て

土木事務官 田中 好

交通整理の設備に就て

警視廳交通課長 藤岡長敏

應用地 震學

内務省土木試驗所長 物部長穂

高級舗装道

復興局道路課長 牧野雅樂之丞

コンクリート橋

内務技師 三浦七郎

簡易舗装道

同 佐藤利恭

道路材料に就て

内務技師 藤井眞透

鋼 橋

同 青木楠男

道路の構造に就て

同 岩澤忠恭

自動車専用道路の構造

同 永田 年

隧道工事の施行に就て

鐵道技師 (交渉中)

道路工専用機械器具

(交渉中)

科外講演

題 未 定

社會局長官 長岡隆一郎

九折路に就て

東京市土木局長 牧 彦七

道路施行に就て

内務省土木局長 前川貫一

香港、上海の道路

福岡縣土木課長 坂本一平

歐米の道路に就て

地方技師 榊井照藏

潛函工事に就て

道路技師 正子重三